

## 令和4年度障がい者の実態・ニーズに関する調査 概要・実施状況

### 1 目的

障がい者の実態とサービス等に対するニーズを把握し、県障害者計画及び障害福祉計画の作成、市町村障害者計画の作成並びに今後の障がい福祉施策推進のための基礎資料を得ることを目的として、県と市町村が協力して調査を実施する。

### 2 調査内容

#### (1) 対象・本市の対象者数

対象	本市対象者	具体的な対象者・調査方法
障害者手帳所持者 (身体・療育・精神)	3,269人	65歳未満の障害者手帳所持者で、在宅又はGH等の入居者 *施設入所者等*は、県が施設経由で調査
自立支援医療 受給者証所持者	1,587人	65歳未満の自立支援医療受給者証所持者 *医療機関利用者(入院・通院者、精神のみ)は、県が医療機関経由で調査
障がい福祉サービス受給者 (65歳以上)	190人	65歳以上の障がい福祉サービス受給者で、在宅又はGH等の入居者 *施設入所者等*は、県が施設経由で調査
難病患者・小児慢性	—	特定疾患医療受給者証・小児慢性特定疾病医療医療費受給者証 所持者 *県が所持者に送付
合計	5,046人	

※施設入所者等：障害者支援施設入所者、療養介護利用者、救護施設入所者

#### (2) 主な調査内容

- ・障がいの状況（障がいの種別、障害支援区分等）
- ・住まいや暮らしの状況（今後どこで暮らしたいか等）
- ・障害福祉サービス等の利用状況（利用中のサービスと今後利用したいサービス等）
- ・日中活動や就労の状況（外出する際に困ること、就労の希望状況等）
- ・社会参加（スポーツ、文化芸術活動への参加状況等）
- ・災害対策（防災訓練への参加状況等）

#### (3) 経過

- ・令和4年 10月14日 市から調査票を送付
- ・ 10月31日 調査票回答 送付期限（県が集計）
- ・令和5年 5月中旬 県から市に調査結果が送付される  
米子市内回答者数 1,987人